

かにえ文化

蟹江町文化協会

令和5年12月1日発行 第61号



須成善敬寺境内にある神田氏家系碑の碑面の揮毫は、渋沢栄一によるもので

神田鎌蔵は、明治五年（一八七二）須成村市場に生まれました。父は酒造業者であり儒者であった神田清三郎で屋号は紅葉屋でした。

明治二十四年の濃尾大震災後には、震災地方特別減税法案を成立させるため、議会通過運動に参加。独特の熱弁を振り、議会の容認を得ました。二十歳と言ふ若さながら、弁が立つと評判でした。

一時は家業を継ぎましたが、明治二十六年名古屋株式取引所の仲買人となりました。

明治三十二年上京し、翌年、現物専門の紅葉屋を開店し、明治四十四年には国債証券の保護預りも行う紅葉屋銀行を設立、公債取引に力を注ぐとともに、東京証券取引所の設立に尽力しました。

日露戦争のときには、海外からの資金調達に貢献し、また日露戦争後は株式市場で巨利を博しました。

全盛期には、外国で人気を集めていた浮世絵を収集することで、海外流出を防ぎました。収集した「浮世絵風俗肉筆名作コレクション」は、別名神田コレクションと呼ばれ有名です。

このように、金融界だけでなく、文化

議会通過運動に参加。独特の熱弁を振り、議会の容認を得ました。二十歳と言ふ若さながら、弁が立つと評判でした。

一時は家業を継ぎましたが、明治二十六年名古屋株式取引所の仲買人となりました。

明治三十二年上京し、翌年、現物専門の紅葉屋を開店し、明治四十四年には国債証券の保護預りも行う紅葉屋銀行を設立、公債取引に力を注ぐとともに、東京証券取引所の設立に尽力しました。

日露戦争のときには、海外からの資金調達に貢献し、また日露戦争後は株式市場で巨利を博しました。

大正七年（一九一八）神田銀行を設立し、倉庫、不動産、生命保険、信託などの多角経営を展開し成功しました。渋沢栄氏によるもので証券界では凄腕を發揮し、鬼才と呼ばれました。

一方神奈川県にある逗子開成中学校が、七里ヶ浜ボート遭難事故で大きな負債を抱え、廃校の危機に陥ったとき、負債の一部を肩代わりし同校校主となり、学校の窮状を救いました。また、一九二〇年の農工貯蓄銀行破たんの際には負債を全額引き受け多くの預金者を救いました。

大正四年四月三日

渋沢栄一、愛知県知事、名古屋市長、名古屋市會議長、実業家、新聞記者など百数十名が、関西線名古屋駅から貸切の一等列車で、蟹江駅に到着。沿道には国旗、万国旗、赤提灯、村の老若男女の万歳などの歓迎の中、自動車や数十台の人力車で須成に到着しました。善敬寺隣りに整備した公園の式場に来賓一同が着席、神田鎌蔵夫妻が一條の綱を引き「神田氏家系碑」が除幕されました。



神田鎌蔵

金融界の風雲児、
世界的に著名な浮世絵コレクター

や教育にも熱心で多方面に活躍しました。
災や金融恐慌により昭和二年業績不振となり破産しました。



神田氏家系碑建碑式

渋沢栄一、愛知県

文化協会会長
加藤俊男蟹江町長
横江淳一

文化芸術は、夢と感動、明るい希望と勇気、人と人との絆など多様な価値観を共有する創造性あふれる社会を築くことができます。

蟹江町文化協会は、昭和五十三年に発足、先輩諸氏や皆さんのが伝統文化を継承してこられたことに感謝を申し上げます。

設立四十八周年を迎える生活様式や価値観の多様化、指導者や会員の高齢化などで、会員数の減少が続き、新規会員や若年層の文化協会への加入促進が緊急の課題です。

人生百年時代に文化芸術は、町民憲章にある「文化の香り高い町づくり」に人を動かす大きな力があり、生きる喜びを与えてくれます。

文化協会は、各部門や団体が、日々の研鑽・努力の成果を内外に発表会を開催しています。また、愛知大学や近くの高校との協働、「かにえ文化」の発行や研修旅行などを開催し、楽しく文化活動をしています。

文化・芸能活動に興味をお持ちの団体や愛好者の皆様の文化協会入会を、いつもお待ちしています。

結びに、皆様方のご健康とご多幸を祈り、教育委員会や関係者各位の一層のご指導、ご支援を心からお願いして、ご挨拶といたします。

これからも、蟹江町文化協会会員の皆様のより一層のご理解とご協力を願うとともに、役員並びに会員の皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。



舞踊部門

かにえ文化第六十一号の発刊にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

蟹江町文化協会役員並びに会員の皆様におかれましては、日頃より町政全般にわたりご理解とご協力をいただきしておりますことに、心より感謝いたします。

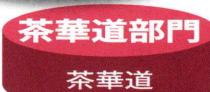
さて、本年五月八日から新型コロナウイルス感染症が「五類感染症」へと移行し、会員皆様の活動事業についても、これまでのコロナ禍による影響等をほとんど受けることなく、無事に通常開催ができたことだと思います。

ノーマスクな日常生活が戻りつつある中、行政といたしましても、

蟹江町の魅力や歴史をより多くの方に伝えるため、各種イベント及び事業をフルスペックで展開しており、今こそ改めて「文化」を積極的に对外へ発信していく絶好の機会になるのではないかと感じると共に、文化振興のため尽力する所存であります。

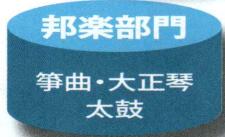
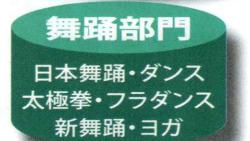
日本舞踊・フラダンス・太極拳の団体がござります。舞踊部門のチーム力で素敵な舞台づくりを目指しておりますので、皆さまのご声援をお願い申し上げます。

技術や芸を磨き、人とひととの出会いや生涯学習などの場として、人生を楽しみましょう。



蟹江町文化協会 会員募集

団体加入は、蟹江町在住・在勤・在学など主体に5名以上、
個人入会ご希望の方は、
文化協会加入団体一覧表にある、
各種団体代表者または、
蟹江町教育委員会生涯学習課
(☎95-1111代)まで



第三十九回 総合美術展

第三十九回総合美術展を、五月二十七日(土)
二十八日(日)蟹江町体育館で書道、写真、水彩
画、文字アート、陶芸、フラワーアレンジメント、
俳句、手芸、機織の各団体と特別参加の津島東高
校写真部の作品展を開催しました。
研修室では、「お茶を楽しむ会」が数年ぶりに、
文字アートや津島東高校・南陽高校茶道部のご
支援を頂き茶席を開催しました。今回は特別協
賛で、中部奇術連合会の「マジックショウ」を開
催しました。



第四十一回 邦楽の集い

五月二十八日(日)蟹江中央公民館にて、「第四十二回邦楽の集い」を開催しました。筝と尺八の二重奏、大正琴、迫力ある和太鼓など邦楽の魅力を発表しました。今年はゲストに尺八演奏家の岩田恭彦・昭彦ご兄弟をお迎えし、竹の音色をたっぷり皆さんに楽しんでいただきました。



第43回 蟹江音楽祭 ~洋楽部門~

6月25日(日)午後1時から蟹江中央公民館で「第43回蟹江音楽祭」を開催しました。出演は6団体でした。始めに蟹江アンサンブルソサエティが今回初出演で管楽器の素敵なグループ演奏を披露しました。続いてピアノ、コーラス団体ではピアノ演奏、合唱に加え可愛い子どもさんの唄、器楽合奏がありました。オカリナグループそよかぜ、蟹江吹奏楽団も親しみのある曲目に魅力的な演奏で会場を盛り上げていました。当日はお天気もよく家族や沢山のお友達のみなさんに来て頂き、会員の皆さんには日頃の練習成果を一生懸命演奏しました。新しい会員さんの入会をお待ちしています。





七月十六日(日)午後一時三十分から「第四十三回詩吟と剣詩舞発表会」を蟹江中央公民館にて開催しました。今日は新型コロナウイルス感染症が第五類に移行して最初の発表会となり、会員一同、日頃の練習の成果を一生懸命発揮しました。

また、県立稲沢緑風館高校の卒業生の方や現役の生徒による詩舞剣舞も華やかで見ている側に元気を与えてくれる演技でした。

今後も詩吟を通じて仲間同士団結して、明るく楽しい「詩吟と剣詩舞発表会」を続けていきたいと思つております。

興味のある方の入会をお待ちしています。

詩吟と剣詩舞発表会

蟹江町囲碁大会を、春は五月二十一日(日)に十四人参加して、秋は十月二十二日(日)に十五人参加して公民館和室で行いました。

三グループに分け、三試合を行い各グループの優勝者を表彰しました。

囲碁は、頭脳と精神力の一手一手、白と黒の碁石による総力戦です。勝つても奢らず、敗者をいたわる思いやりの絆で楽しい大会でした。

囲碁に興味のある方は公民館和室の月例会を訪ねてください。お待ちしております。



囲碁便り



新員 茶華道

「茶華道を楽しむ会」

楽しくお茶を点てたり、お花を飾つたりして、気軽に茶華道に触れることがあります。

今年度は、五月二十八日の総合美術展と、十一月五日の蟹江町文化祭に蟹江中央公民館研修室で呈茶会を実施しました。

美術展は、津島東高校、南陽高校の茶華道部、文化祭は愛知大学からタイの留学生におもてなしの手助けをしてもらい、話題となりました。お気軽に茶華道を楽しみたい方、ぜひ、ご入会を！

新員

新舞踊「ひなぎくの会」

民謡や歌謡曲に合わせて役になりきり、心を込めて踊ります。

足・腰・身体全体を十分使いますので、良い運動になります。

音楽に合わせ、非日常感が味わえ、発表会でお披露目できます。

●練習日 隨時



七月二日(日)蟹江中央公民館にて「生涯学習まちづくり推進町民大会」が開催されました。

第二部で沖縄県読谷村との文化交流会があり、箏曲伊藤玲子社中が参加しました。

読谷村儀間自治会子供会の琉球舞踊と、お箏の「六段の調」を楽しみました。

6回 蟹江町文化祭



第五十六回 蟹江町文化祭

十一月四日(土)・五日(日)展示の部が蟹江町体育館で、芸能の部が蟹江中央公民館で開催されました。

日ごろ丹精込めた作品展示や、練習の成果を舞台で発表しました。

呈茶席は「お茶を楽しむ会」と愛知大学留学生の国際文化交流を図りました。

多くの町民が鑑賞され、芸術文化に親しみ町づくりと文化協会加入促進をお願いしました。

文協だより



蟹江町文化協会役員

名 誉 顧 問	横江 淳一
"	水野 智見
"	服部 英生
相 談 役	藤田 昭子
"	佐藤 篤松
会 長	加藤 俊男
副 会 長	服部 大子
"	伊藤 吟雪
常任理事(邦楽)	伊藤 玲子
" (邦楽)	松岡 隅夫
" (詩吟)	大河内正博
理 事(技 芸)	鈴木 恵子
" (茶華道)	志治 市義
" (囲碁)	成瀬 光彦
" (舞 踊)	花柳貴人生
監 事(文学歴史)	山田 豊志
" (美 術)	高阪 直美

午後は、松尾芭蕉が江戸深川を旅立ち、大垣で旅を終えた「結びの地大垣」を散策。芭蕉は大垣に幾度か訪れ、大垣俳壇に新風を吹き込み日常生活が旅であると美濃俳壇の基礎を築き、多くの俳人を育みました。

芭蕉が、船町川湊から桑名に下つた「舟下り」に思いを馳せ、大垣と桑名を結ぶ水運の拠点として栄えた船町川湊や住吉灯台などガイドボラン

昼食は「和食処・五右衛門」で御膳料理を満喫しました。

午前は、天文四年（一五三五）戦国の世の重要な城として役割を果たした大垣城を見学。関ヶ原合戦で西軍石田三成が本拠としたことや杭瀬川の戦い、関ヶ原の戦いで、徳川家康の勝利など戦国時代の歴史を学びました。

令和五年度、文化協会研修を十一月十三日（月）開催しました。

午前は、天文四年（一五三五）戦国の世の重要な城として役割を果たした大垣城を見学。関ヶ原合戦で西軍

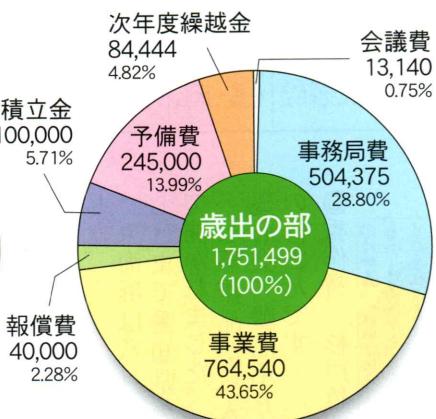
石田三成が本拠としたことや杭瀬川の戦い、関ヶ原の戦いで、徳川家康の勝利など戦国時代の歴史を学びました。

午前は、天文四年（一五三五）戦国の世の重要な城として役割を果たした大垣城を見学。関ヶ原合戦で西軍

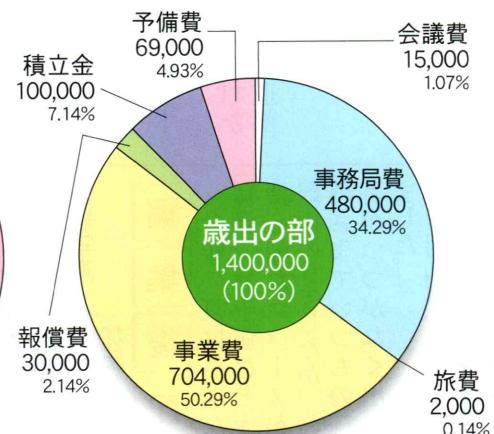
令和5年度 文化協会 総会報告

令和五年四月十五日（土）総会において文化協会加入団体代表者が出席し、加藤会長挨拶のあと、令和四年度事業報告及び決算が報告され、令和五年度事業計画及び予算案について協議され、審議のうえ議決されました。

令和4年度 文化協会決算



令和5年度 文化協会予算



文化協会加入団体一覧表

(皆さんのお入会をお待ちしています)

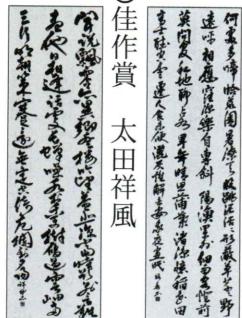
9部門 42団体

部門	種目	団体名	代表者氏名	電話番号
美術	書	墨心会	伊藤吟雪	95-0214
	書	蟹小PTA・OB書道部	小田多津子	080-3634-4591
	写真	かにえ写真クラブ	加藤俊男	95-3573
	絵画	水彩画 彩	荒尾昭彦	070-5440-8691
	文字アート	ひなび	中尾静泉	090-1294-2852
	陶芸	蟹江陶芸の会	佐藤啓子	052-301-5925
	陶芸	陶工房 かにの会	高阪直美	95-2731
技術	陶芸	すずらん陶芸の会	鈴木ツタエ	95-1888
	アート	フラワーベル	増渕佳代	96-6676
	文学歴史	俳句	蟹江濃美句会	山田豊志
茶華道	茶華道	茶華道を楽しむ会	佐藤章	95-2432
	手芸	カサブランカ	鈴木恵子	95-0718
芸能	機織	機織染色学習会	天木和子	95-7701
	囲碁	蟹江町囲碁同好会	成瀬光彦	96-3730

部門	種目	団体名	代表者氏名	電話番号
洋楽	吹奏楽	蟹江吹奏楽団	吉田豊	95-8387
	ピアノ	コスマス会	服部大子	95-1476
	ピアノ	風の会	岡田節子	95-8424
	コーラス	ベルクロッシュ蟹江	岡田豊子	96-2829
	コーラス	アン・シャーロット	中尾静泉	090-1294-2852
	ゴスペル	ゴスペルティンカベル	中尾静泉	090-1294-2852
	オカリナ	オカリナグループそよかぜ	工藤満子	95-4430
邦楽	音楽	蟹江アンサンブルリサイタル	志治市義	95-0138
	箏曲	伊藤玲子社中	伊藤玲子	95-0817
	大正琴	岡田香真流大正琴 琴吉会あやめ教室	天木和子	95-7701
	大正琴	宗家岡田流大正琴 ハマナス会	山田芳子	95-3285
	大正琴	近代大正琴 琴衛会	二宮峰子	080-6904-9647
	太鼓	須成鼓笛保存会	山田清美	090-3256-6775
	太鼓	海東流神楽太鼓保存会	佐藤康弘	96-6120

部門	種目	団体名	代表者氏名	電話番号
舞踊	太鼓	西大海用神樂太鼓保存会	上別府彦利	95-1177
	太鼓	御諏訪太鼓保存会 門下高阪道場	高阪恵美	95-2976
	日本舞踊	花柳貴人生 日本舞踊教室	花柳貴人生	090-9936-2759
	日本舞踊	西川流 紀和会	西川文紀	95-5258
	新舞踊	日舞紺会	鈴木朝子	69-7778
	新舞踊	ひなぎくの会	吉田洋子	95-4625
	ダンス	ヒロコリズムダンス教室 (研究生クラス)	伴弘子	052-432-5868
踊	ダンス	ヒロコリズムダンス教室 (ジュニアクラス)	伴弘子	052-432-5868
	太極拳	蟹江太極拳研究会	久野由美子	090-3586-3494
	フラダンス	ハイビスカス	田中廣美	95-4167
	ヨガ教室	蟹江健康ヨガ	奥田たみの	95-5083
	詩吟	愛誠吟風会今教場	大河内正博	95-4167
	詩吟	北辰神明流修榮会蟹江支部	水野京門	95-0669
	詩吟	西之森詩吟クラブ	澤野宏	95-9711

◎審査会員 伊藤江風、成田美楓、山田海石、工藤玉州
 ○公募入選 村上影月、白瀧花醉、伊藤吟雪
 ○会友入選(無監査) 兼子圭葉、坪井草風、中山恵仙



◎佳作賞 太田祥風
 ◎秀作賞 長田裕華
 ◎秀作賞 杉戸竹映

東海展は八月二十二日より二十
 七日まで愛知県美術館ギャラリー
 で開かれました。公募作品から入賞・入選された
 墨心会、蟹江小PTA・OB書道部
 の皆さんです。

東京・六本木の国立新美術館な
 どで七月十二日より八月六日まで
 開かれ二万七千点の出品がありま
 した。毎年書道展は昭和二十三年に書
 壇を結集して産声を上げ第七十四
 回を迎える伝統ある書道展で漢字・
 大字書・近代詩文書・篆刻・前衛書の
 七部門からなります。

第七十四回 毎日書道展

入賞・入選おめでとう

なさい。文化に関するお問い合わせを
 お待ちしています。お寄せください。本
 協会までお寄りましたら情報

方、文化活動に興味のある方のご入会を
 お待ちしています。これからも生涯学
 習を通して生き甲斐あります。この
 事にしたいものです。

今回【第六十一号】に
 て文化発行にあ
 たり会員の皆様に
 色々ご協力頂きまし
 ました。ありがとうございました。

猛暑で熱中症など大
 变心配なニュースが
 蔭さんでしたが、お行
 事がつづがなく出来
 ました。沢山ありました
 が、ありがとうございました。

編集後記 加藤俊男
 表紙題字 飯田棟山
 表紙・神田鑑藏写真
 歴史民俗資料館提供
 表紙写真・文

蟹江町文化協会事務局
 〒497-1005
 海部郡蟹江町学芦三丁目二番地
 蟹江町教育委員会
 生涯学習課内

発行者